

補正予算、経済再生に向けた具体策は先送り 有事関連法案・個人情報保護法案は成立せず



先の臨時国会は、国会崩壊との批判もありましたが、参院民主党は、政府・与党に対して一丸となって審議に臨み、その問題点を明らかにすべく全力を尽くしました。臨時国会の重要法案は、ペイオフ関連、構造改革特別区、特殊法人改革等があり、個別の内容についてはその問題点を質疑で厳しく指摘してきました。また、「政治とカネ」の問題は、大島農水大臣政務秘書官の公共事業口利き疑惑や清水参院議員の選挙での政治連盟による党費肩代わり問題など新たな疑惑が4件も発覚し、あらゆる機会を通じて疑惑の解明を追求しました。

今国会は与野党が全面対決するような法案がなかったこともあり、補正予算の規模や不良債権処理の加速、道路関係4公団民営化等の道路政策など、むしろ国会外での小泉首相サイドと与党の対立をクローズアップしたような報道が目につきました。首相と与党は、あたかも与野党の如く対立している

ように連日報道され、その対立が原動力となり、小泉内閣の高支持率が維持されました。その間、民主党は党内の混迷ばかりが報道され、国会での活躍が目立たなかったことは反省しなければなりません。ただ、肝心の補正予算案や経済再生関連法案が国会の場に提出されなければ、政府サイドの答弁も、「検討中」などと曖昧なものになり、政策の是非について論戦しづらい国会であったことも事実です。結果、危機的な状況にある日本経済の再生策は、臨時国会では残念ながら大きな前進はありませんでした。



経済産業委員会

経済問題、中小企業金融政策について平沼経済産業大臣らと論戦

一般質疑（11/7）

- 不良債権処理の加速と同時に、借り手である過剰債務企業の問題・解決も加速させることが必要。
- 構想中の産業再生機構の役割は、過剰債務企業について企業丸ごとの救済・延命につながる再生ではなく、あくまで経営資源としての事業再生に主眼を置くべきではないか。そうしないと産業構造の転換がさらに先延ばしになる。
- 製造業の設備の平均年齢は11年強とここ10年で2年延びている。米国に比べても2年以上平均年齢が高く、ゆゆしき問題。日本では、税制がそのインセンティブになっておらず、特に減価償却制度が国際比較すると不利。設備投資促進策を講じるべき。



平沼経済産業大臣と経済政策全般について質疑（11/7）

中小企業金融政策（11/14）

- 中小企業のセーフティネットは重要だが、産業構造の転換を進めるには、あまねく救済ではなく、やる気と能力があるところに手当てする方が必要。
- 中小企業信用保険収支は、昨年度、今年度とも約6000億円の大幅な赤字。この仕組みのままだと中小企業総合事業団に毎年多額の税金投入が必要。根本的な制度の見直しが不可欠。



中小企業の金融政策について質疑（11/14）

成立した主な法案

計87法案（うち46本は特殊法人改革関連法）

- 構造改革特別区域法
- 特殊法人改革関連法
- ペイオフ2年延期特例法
- 北朝鮮による拉致被害者支援法
- 知的財産基本法 など

※ 個人情報保護法案は廃案。有事関連法案、人権擁護法案は、継続審議

菅新体制で再生を目指す！



代表選挙で投票する直さん（12/10）

9月の代表選挙は、国民に民主党を理解いただく絶好の機会でしたが、残念ながら内向きの議論に終始し、先の臨時国会は、野党第1党として国民の期待に充分応えることができませんでした。党役員の一員として責任を痛感しております。

去る12月13日、菅直人氏を党代表とする新体制がスタートしました。まず、取り組むべき喫緊の課題は、結束して国民の信頼を回復することです。小泉内閣は国民への付け回しを先行する一方、政策の方向性やビジョンが欠落しています。民主党は、明確な政策を打ち出し、その実現に向け全力で取り組んでまいりたい決意であります。

民主党新役員

代表	菅直人	
幹事長	岡田克也	
政調会長	枝野幸男	
国会対策委員長	野田佳彦	
選挙対策委員長	赤松広隆	
参議院	会長	角田義一
	幹事長	直嶋正行
	国会対策委員長	輿石東



議員総会。臨時国会開会日挨拶（10月）

次期通常国会に向けて

次期通常国会は、引き続き日本の経済再生策と有事関連法制や対北朝鮮やイラク問題をはじめとした外交・安全保障政策が大きなテーマとなります。直さんも小泉内閣と徹底した政策論議をしてまいります。

主な論点

平成14年度補正予算案、平成15年度予算案、平成15年度税制産業再生機構の創設等の経済活性化およびデフレ対策関連法案、有事関連法案
拉致問題・核開発問題と日朝国交正常化交渉、イラクへの対応
個人情報保護法案、人権擁護法案

12 12 12 12 12 12 12 12 12 11 11 11 11 11 11 11 10 10 10 10 9 9 9 9 8 8 8 8 8 7
20 14 13 13 13 12 10 7 5 5 1 1 29 23 20 20 19 14 11 7 27 25 18 10 7 29 26 23 17 1 31 9 28 24 24 11 2 21 6 31

民主党・新緑風会幹事長再任
アト組 中央委員会 国政報告長野原・上田市
自動車総連、自動車産業フォーラムパネラー出席
(東京・港区)
支援労組定期大会挨拶計47件
トヨタ自動車労組 職場委員長セオリー 国政報告
(愛知県・豊田市)
デソー 労組 評議員労働講座 国政報告愛知県 刈谷市
倉田参議院議長 行訪問団「ツール・ド・マルパル」
6
今井 澄民 民主党参議院議員 (2選)
小泉総理・金正日総書記、日朝会談(平壤)
臨時党大会(民主党代表選挙集会) 鳩山由紀夫代表3選
「参議院千葉選挙区補欠選挙」(応援千葉市)
「福野市議会議員選挙」出席(長野県 福野市)
「民主党 新緑風会議員研修会」出席(静岡県 裾野市)
「参議院鳥取選挙区補欠選挙」(応援米子市)
「第155回臨時国会召集」(12・13までの会期57日間)
「石井統基 民主党衆議院議員」暴漢に殺される
衆参統補欠選挙投票日(衆山形4区・青藤淳議員当選
経済産業委員会質問(大臣所信)
全トヨタ労連「トヨタセミナー」国政報告
(神奈川県 横浜市)
経済産業委員会質問(中小企業関連2法案)
「コタクラブ」議員協議会国会要請行動対応
参議院改革協議会(民主党・新緑風会改革案発表)
自動車総連 政策研究会 講演(東京都 港区)
コタクラブ議員協議会 定期総会 出席(愛知県 刈谷市)
鳩山由紀夫代表緊急記者会見
野党大結集の努力 自らの出処進退を今国会期末
明らかにする(12・3辞任を正式表明
トヨタ自動車 社内駅伝大会 応援(愛知県 豊田市)
「民主党愛知県連定期大会」出席(愛知県 名古屋市)
「ヤマハ発動機労組 支部執行委員会」講演
(静岡県 浜松市)
民主党 野党結集準備委員会 委員就任
ダイハツ 労連 幹部労働講座 国政報告(大阪府)
両院議員総会にて党所属議員による新代表選出選挙
「菅 直人 衆議院議員」を選出
トヨタ自動車労組 評議会にて次期参議院議員選挙組織
内候補に決定される
「第155回臨時国会閉会」
「菅 直人代表 岡田克也幹事長 新執行部発足」
自動車総連愛知地方協議会 代表者のごい出席
(名古屋市)
「民主党全国幹事長 選対責任者会議」出席(民主党本部)
自動車総連 全国地協議長会議 国政報告(東京都 有明)

直嶋正行
2002年8月〜12月の主なあゆみ